



赤村 議会だより

FUKUOKA AKAMURA



議長新年挨拶

赤村議会議長

浦野良一

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、希望に満ちた令和五年の新春を晴れやかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、村政発展のために多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、福岡コロナ警報が何度も発動され、赤村でも重要な行事が中止になるなど、一昨年に続き新型コロナウイルス感染症と闘った一年でありました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻の影響もあり原油や穀物の供給が減少したことで、ガソリン、電気代や小麦などの原材料が値上がりし、更に円安の進行で輸入品全般に影響が出ており、今なお状況は深刻化しています。この数年間で大きく疲弊した社会経済や国民生活への影響を見極めながら、国民が再び活力を取り戻し、成長を図ることができるように、国民の英知を集結して、新たな時代を見据えた対策を講じていく必要があります。

本村においては、少子高齢化への対応、産業の振興、中山間地域の活性化などの課題が山積しております。赤村議会はこうした厳しい状況を乗り越え、魅力ある村づくりを推進していくために、時代を見据えた情報分析や村民皆様の意向が適切に反映される政策提言を行うなど、更に議会機能の強化を図りながら、議員の資質向上に励んで参ります。

村民の皆様にとりまして、本年が希望に満ちた輝かしい年でありますことを心よりご祈念申し上げますとともに、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

目次

10月臨時会議案、10月臨時会賛否	2
12月定例会議案	2~3
12月定例会賛否・委員長報告	4
議長会全国大会、赤村議会議員研修	5
広報研修会、田川地区消防組合議会定例会、出席行事	6

第9回赤村議会10月臨時会

期日/令和4年10月13日

令和4年第9回赤村議会10月臨時会は、10月13日に招集及び開会し、補正予算1案件が提出され、慎重審議を行った結果、可決して同日に閉会しました。

議案番号	件名	内容	結果
議案第29号	令和4年度赤村一般会計補正予算(補正第4号)	61,752千円増額し、歳入歳出それぞれ3,277,019千円とするもの。 補正の主な内容は、①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として、農業者、商業者及び病院等に対する支援事業を村独自で実施するもの。②台風14号及びR4.9.27落雷による修繕等に係る事業費の増額。 歳入は、国庫支出金、基金繰入金及び交付税の一般財源。	可決

採決の状況

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

番号	議案名	結果	議員の賛否									
			春本雪夫	中村勇紀	大場謙一	小林慧	原隆康	佐武富實	馬田和博	大場信司	春本敏典	
議案第29号	令和4年度赤村一般会計補正予算(補正第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第10回赤村議会12月定例会

期日/令和4年12月5日～7日

令和4年第10回赤村議会12月定例会は、12月5日に招集及び開会し、議長報告、村事務報告、教育委員会事務報告、一般質問が行われた後に、専決処分に関する案件2件、人事に関する案件1件、計画の変更に関する案件1件、条例の一部改正に関する案件3件、補正予算3件の合計10案件が提出され、慎重審議を行った結果、全案件承認・同意・可決して12月7日に閉会しました。

議案番号	件名	内容	結果
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて【令和4年度赤村一般会計補正予算(補正第5号)】	6,767千円を増額し、歳入歳出それぞれ3,283,786千円とするもの。 補正の主な内容は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、村内の事業者等が事業継続のために実施する感染症対策を早期に支援するため。 歳入は、基金繰入金。	承認
承認第9号	専決処分の承認を求めることについて【令和4年度赤村一般会計補正予算(補正第6号)】	36,898千円を増額し、歳入歳出それぞれ3,320,684千円とするもの。 補正の主な内容は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、電気・ガス・食料品等価格高騰により、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等へ価格高騰緊急支援給付金事業を早期に実施するため。 歳入は、国庫支出金。	
同意第4号	赤村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	赤村教育委員会委員 太田勝征 氏の任期が12月6日をもって満了することに伴い、同氏を任命するため、議会の同意を求めるもの。 任期：4年(令和8年12月6日まで)	同意

議案番号	件名	内容	結果
議案第30号	赤村辺地総合整備計画の変更について	上赤辺地の見直しを行い、地域の活性化の推進と住民福祉の向上を図るため、この計画を変更し、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律の規定により、議会の議決を求めるもの。	可 決
議案第31号	赤村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和4年8月8日の人事院勧告を受け、国家公務員の一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律が令和4年11月18日に公布されたことに伴い、この改正を行うもの。 内容としては、①民間給与との較差を埋めるため、初任給及び若年層の俸給月額を平均0.23%引上げ②勤勉手当引上げ(年間0.1月分)。 また、1時間当たりの給与額について、労働基準法に基づく算出に変更するため、所要の改正を行うもの。	
議案第32号	赤村奨学金給付条例の一部を改正する条例の制定について	田川地区統一内容の給付型奨学金事業の見直し内容に即した条例とするため、所要の改正をするもので、地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。	
議案第33号	赤村営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	畑団地建築工事が令和4年9月に完了したことに伴い、この改正を行うもの。合わせて面積の端数の表記について統一を行う。	
議案第34号	令和4年度赤村一般会計補正予算(補正第7号)	41,979千円増額し、歳入歳出それぞれ3,740,663千円とする。 補正の主な内容は、 ・人事院勧告等による人件費の増額 ・ふるさと納税寄附金収入見込み増による事業費の増額 ・障がい者自立支援給付費の対象者等の増による増額 ・オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種に伴う事業費の増額 ・公営住宅建設に係る工事費の増額 ・学校建設に係る赤小中学校敷地測量等に伴う学校建設事業費の増額 歳入は、障がい者給付費等の国・県支出金、基金繰入金等の特定財源、地方交付税の一般財源。	
議案第35号	令和4年度赤村国民健康保険特別会計補正予算(補正第2号)	26,024千円増額し、歳入歳出394,746千円とするもの。 補正の主な内容は医療費の増による療養給付費等の増額、精算に伴う県返納金によるもの。 歳入は、県負担金・補助金の特定財源、一般会計からの繰入金及び前年度繰越金の一般財源。	
議案第36号	令和4年度赤村簡易水道特別会計補正予算(補正第2号)	1,687千円増額し、歳入歳出それぞれ132,983千円とするもの。 補正の主な内容は、水道本管、給水管等の修繕料の増額、楠の木水源取水施設から浄水場までの導水管の空気弁等の清掃に伴う委託料の増額、償還利子の増額。 歳入は、一般会計繰入金の特定財源、令和3年度消費税確定申告において、水道使用料の消費税に比べ、工事費等支出した消費税が多かったため生じた、消費税及び地方消費税還付金の一般財源。	

採決の状況

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

番 号	議 案 名	結 果	議 員 の 賛 否									
			春本雪夫	中村勇紀	大場謙一	小林 慧	原 隆康	佐武富實	馬田和博	大場信司	春本敏典	
承認 第 8 号	専決処分の承認を求めることについて【令和4年度赤村一般会計補正予算(補正第5号)】	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認 第 9 号	専決処分の承認を求めることについて【令和4年度赤村一般会計補正予算(補正第6号)】	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意 第 4 号	赤村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第30号	赤村辺地総合整備計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第31号	赤村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第32号	赤村奨学金給付条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第33号	赤村営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第34号	令和4年度赤村一般会計補正予算(補正第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第35号	令和4年度赤村国民健康保険特別会計補正予算(補正第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第36号	令和4年度赤村簡易水道特別会計補正予算(補正第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

総務文教 常任委員会 委員長報告

委員長
佐武 富實



本定例会において、総務文教常任委員会に付託された案件を慎重に審議した結果を報告します。

議案第34号、令和4年度赤村一般会計補正予算補正第7号は全員一致をもって可決することに決定しました。

産業経済厚生等 常任委員会 委員長報告

委員長
春本 雪夫



本定例会において、産業経済厚生等常任委員会に付託された案件を慎重に審議した結果を報告します。

議案第35号、令和4年度赤村国民健康保険特別会計補正予算補正第2号、議案第36号、令和4年度赤村簡易水道特別会計補正予算補正第2号は、全員、一致をもって可決することに決定しました。

第66回町村議会議長全国大会に出席

全国町村議会議長会(南雲正会長 新潟県湯沢町議会議長)主催による第66回町村議会議長全国大会が11月9日に東京都「NHKホール」で開催され、浦野良一議長が出席しました。

主催者を代表し南雲正会長が挨拶を述べ、次に、八鍬太副会長(山形県舟形町議会議長)が、大会の意義を鮮明にするための宣言文を読み上げると、それに賛同する満場の拍手が会場を包みました。国会等の公務のため出席が叶わなかった岸田文雄内閣総理大臣からメッセージが届けられ、ご来賓の細田博之衆議院議長、長浜博行参議院副議長、柘植芳文総務副大臣、和田義明内閣府副大臣、遠藤利明自由民主党総務会長、荒木泰臣全国町村会長からそれぞれ祝辞が述べられました。

議事は、はじめに「新型コロナウイルス感染症対策及び経済対策等に関する特別要望」など要望38件(地区要望9件を含む)、「議会の機能強化及び多様な人材が参画するための環境整備に関する重点要望」を大会に提案することを寺本清春理事(三重県川越町議会議長)が説明し、これを満場一致で決定しました。

採択された要望事項を踏まえ、町村議会の総意を結集し、当面する重要問題の解決を図るため、決議を行うこととし、荒川政義理事(山口県周防大島町議会議長)が案文を朗読提案し、これを満場一致で決定しました。

大会終了後、外交政策研究所代表・宮家邦彦氏による講演「最新の国際情勢と日本経済に与える影響」が行われ、大会参加者は熱心に聴講しました。



赤村議会議員研修

赤村議会議員研修が11月9日から11日にかけて行われ、11月9日には東京都議会において、東京都教育庁総務部教育政策課(江川主任指導主事)の説明のもと、学校教育におけるICT環境整備と利活用についての東京都の先進事例を学ぶことができました。

東京都のICTを活用した授業シミュレーションや学習モデルの構築状況、災害時や長期欠席を余儀なくされた場合におけるICTの利活用状況の内容説明がありました。東京都としては、デジタルを活用して、授業スタイルの変革を掲げ「先生が教え、子どもが教わる」から「子どもが主体的に学ぶ」ことを啓発しています。また、今後も想定される感染症拡大によるオンライン授業の実施に備え、オンライン授業のシミュレーションも実施しているとのことでした。

赤村が今後、赤小中学校におけるICT環境整備や利活用を促進する上で大変有意義な視察研修となりました。



赤村議会広報委員が町村議会広報研修会で研修

赤村議会広報委員会の春本雪夫委員長、中村勇紀副委員長及び小林慧議員が令和4年11月22日(火)に福岡県町村議会議長会主催【畠田勝廣会長(添田町議会議長)】による町村議会広報研修会に出席しました。

エディター・広報アナリストで日本広報協会の広報アドバイザーでもある吉村 潔氏による「住民の理解と共感をめざしてこれからの議会広報を考える」と題した研修を受けました。読者に読めばわかるという発想ではなく、どうすればもっと端的に、わかりやすく理解してもらえるかなど情報発信の最適化について学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。



令和4年第3回福岡県田川地区消防組合議会定例会

(大場謙一議員 出席)

11月25日(金)に田川地区消防本部で開会され、下記議案について、慎重審議の結果、すべて原案のとおり認定及び可決されました。

認定第1号 令和3年度福岡県田川地区消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について
令和2年度において、歳入決算額1,916,143,507円、歳出決算額1,895,491,655円、歳入歳出差引額20,651,852円であり、うち基金繰入額は11,000,000円。

議案第9号 福岡県田川地区消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
人事院規則(職員の育児休業等)の一部を改正する人事院規則が交付されたことにより、これらの内容を規定する福岡県田川地区消防組合職員の育児休業等に関する条例について所要の改正を行うもの。

議案第10号 令和4年度福岡県田川地区消防組合一般会計補正予算(第1号)について
歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ6,508千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,876,964千円とするもの。

赤村議会議員が赤小中学校のICT利活用状況視察

11月4日(金)に赤村議会議員が赤小中学校におけるICT環境整備とその利用状況の視察を行いました。児童生徒1人に1台のパソコンと各教室に配備された電子黒板を活用した授業を見学することができました。その後、赤小中学校の教師やICT授業における教師の補助として配置されているICT支援員から、現在までの成果や今後のICT利活用における課題についても聞くことができ、大変有意義な視察となりました。



赤村議会議員 10月 出席行事

- 13日 第9回赤村議会臨時会(議場 他)
議会広報委員会(住民センター)
- 21日 例月出納検査・監査(住民センター)

赤村議会議員 11月 出席行事

- 9日 町村議会議長全国大会(東京都)
- 9日~11日
赤村議会議員研修(東京都)
- 22日 例月出納検査・監査(住民センター)
町村議会広報研修会(福岡市)
- 25日 福岡県田川地区消防組合議会定例会(田川市)
大場謙一議員出席
- 28日 議会運営委員会(住民センター)

新型コロナウイルス感染防止のため、手洗いうがいをし、密閉・密集・密接を避けましょう

赤村議会議員 12月 出席行事

- 5日~7日 12月赤村議会定例会(議場 他)
- 12日 議会広報委員会(住民センター)
- 14日 町村議会議長会議(田川市)
- 19日 国史跡指定英彦山の歴史と文化を守る会設立総会(田川市)
- 22日 例月出納検査・監査(住民センター)
田川地区広域環境衛生施設組合議会(大任町)
春本雪夫議員、春本敏典議員、浦野良一議員出席
田川郡東部環境衛生施設組合議会(大任町)
春本雪夫議員、大場信司議員、春本敏典議員
浦野良一議員出席

赤村議会議員 1月 出席行事予定

- 8日 赤村二十歳のつどい(住民センター)
- 12日 町村議会議員研修会(福岡市)
- 16日 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部
運営委員会(田川市)
- 20日 例月出納検査・監査(住民センター)